

令和7年度「医療福祉の地域創造会議」 ～総会・研修会開催のご案内～



本会は、平成23年8月に、県内の医療福祉関係者等が滋賀県の医療福祉・在宅看取りについてそれぞれの立場で考え、実践していく「**自覚者の自発的な集まり**」として発足し、今夏で活動開始から14年目を迎えます。

また、令和5年4月からは、名称を「医療福祉・在宅看取りの地域創造会議」から「医療福祉の地域創造会議」に改め、全世代型の地域包括ケアシステムの構築に向け、さらに充実・発展した取り組みを進めているところです。

このたび、令和7年度総会・研修会を下記のとおり開催することとなりましたので、ぜひご参加ください。

～ 8月15日（金）までに、メールまたはFAXにてご出欠の連絡をお願いいたします。～

日 時 令和7年8月24日（日） 14:00～17:00（受付 13:30～）
場 所 ピアザ淡海 大会議室（大津市におの浜一丁目1-20） ※ハイブリッド開催

※事務局では駐車場の手配は行いませんので、公共の交通機関をご利用ください

～ プログラム ～

【総会】

- 14:00～ 挨拶 医療福祉の地域創造会議 代表幹事
滋賀県 岸本 織江 副知事（予定）
- 14:10～ 総会 令和6年度事業報告・決算報告／令和7年事業計画(案)・収支予算(案)



【研修会】

14:20～ 講演 1

《テーマ》「（仮題）看取りについて～2025年問題を迎えて」

講師：フリーランスライター 早川 さくら 氏

講師の早川さくらさんは、在宅療養を提唱された父早川一光さん（医師）が自らの病に向き合う姿と想いを2016年2月から京都新聞に2年余りにあたって「早川一光の聞き書き『こんなはずじゃなかった』」連載され、これにより2018年に日本医学ジャーナリスト協会賞大賞、坂田記念ジャーナリズム賞を受賞されております。現在は、京都新聞に「在宅療養を支える人たち」を連載されています。父早川一光さんの療養生活をそばで見て感じられたことと現在在宅療養を支える人たちを身近で取材されて感じたこと等をお話しいただきます。

15:40～ 休憩

15:50～ 講演2

《テーマ》「（仮題）滋賀県「死生懇話会」を通じての出会い」

講師：滋賀県総合企画部 企画調整課 企画第二係 参事兼係長 森 陽子氏

16:20～ グループワーク

「今日の講演をきいて感じたこと、実践したいこと」

各グループからの発表・総括

17:00 閉会

～ 医療福祉の地域創造会議 運営事務局 ～

〒520-8577 滋賀県大津市京町4丁目1番1号（滋賀県庁医療福祉推進課内）

TEL：077-528-3529 FAX：077-528-4851 Email：info@chiikisouzoukaigi-shiga.jp